

恵庭市男女共同参画審議会会議録（要旨）

【日 時】 平成30年8月23日（木） 14：00～14：40

【会 場】 市庁舎3階301・302会議室

【出席者】

- ＜委 員＞ 相澤委員、安保委員、尾形委員、酒井委員、鹿野委員、
竹本委員、丹羽委員、武藤委員
- ＜事務局＞ 横道総務部長、内山総務部次長、佐々木総務課長、温井総務課主査
浅野総務課主任
- ＜傍 聴＞ なし

【内 容】

1. 開会

総務部長挨拶

ご多用の中、お集まりいただき感謝申し上げます。

恵庭市では平成28年度に「恵庭市特定事業主行動計画」を策定し、まずは恵庭市役所からワークライフバランスを実現し、働きやすい職場環境づくりをしていこうと数値目標を立て推進している。計画では女性管理職の割合の数値目標を22%としているが、現在管理職99名中9名と9.1%であり、目標達成までまだ時間がかかる状態である。管理職になるためにはまず係長職になる必要があり、昇任の手が挙げやすい環境づくりをしていきたいと考えている。昨今の市の採用状況としては、新規採用職員数の3割程度が女性職員となっている。

- ・平成28年度採用者数 37名うち女性職員12名（32.4%）
- ・平成29年度採用者数 24名うち女性職員 9名（37.5%）
- ・平成30年度採用者数 15名うち女性職員 5名（33.3%）

また、計画内では男性職員の育児休業等の取得についても数値目標を掲げ、推進している。育児休業等の取得には職場の理解も必要であり、市でもリーフレット等を作成するなどして対象職員への声かけを行っている。市が行う取組みを一つの事例として様々な市内企業等にPRし、取組みを広げていきたいと考えている。

市では、子育て等に積極的に取り組む市内企業を「恵庭市子育て応援企業」として表彰し、昨年度までに市内企業5社が受賞している。男女共同参画は一朝一夕にできるものではないが、取組みを積み重ね、市内企業等に浸透していけばと考えている。

市で事業を進めていくにあたり、審議会の委員の皆さまから意見等を伺いながら推進していきたいと考えているため、今後とも協力願いたい。

2. 議事

(1) 会長・副会長の選出について

委員の互選により、下記のとおり決定した。

- ・会長 尾形 裕子委員
- ・副会長 鹿野 秀一委員

(2) 市の附属機関における女性登用について

女性登用率については市の政策や方針等に女性の意見を反映させるため、「恵庭市審議会等委員への女性の登用推進要綱」にて登用率の数値目標を設定している。数値目標の期間については、平成28年度の会議にて女性登用率の目標値40%の目標期間を平成28年3月31日から男女共同参画基本計画の第2次計画の中間見直しとなる平成33年3月31日までと期間を変更した。(資料3参照)

今年度調査した平成30年度4月1日現在の女性登用率については27.42%と平成29年度の26.65%より、わずかに増加した。(資料1参照)

男女共同参画に関する条例制定前からは登用率の数値は伸びているが、ここ数年は伸び悩んでいる状況にある。(資料2参照)

現在、総務課では女性登用の推進の一環として、昨年度より委員の改選期を迎える担当課に対し、個別にヒアリングを行い、現状の確認及び団体推薦依頼時に女性委員の推薦依頼を願うなど、依頼をしている。今年度においてもすでに12の附属機関にヒアリングを行っており、今後改選後の女性登用率についても追跡調査する予定である。

(3) 男女共同参画基本計画に基づく平成29年度実施事業概要書について

○本市の男女共同参画に関する取組みは、平成15年に「恵庭市の男女が平等に暮らすために共に歩む条例」を制定し、翌平成16年度からは条例に基づく「恵庭市男女共同参画基本計画」を策定し、平成29年度は第2次計画の2年目を迎えた。国や市の法令や計画に掲げる男女共同参画社会を実現していくためには、教育や労働、福祉、子育てなど、幅広い分野における取組みが必要であり、本計画は、男女共同参画を総合的に進めるための基本的な計画である。進行管理方法としては、毎年度各部署で実施する施策や事業の実施状況を取りまとめ、市の附属機関である本審議会へ報告している。

○平成28年度より各所管課より事業管理シートを作成してもらい、それらを男女共同参画基本計画の体系図に基づき取りまとめた。【資料4、5参照】

【委員より事前に受け付けた質問に対する回答】

①市の職員採用に際して、男女公平な採点評価となっているのか。

⇒恵庭市の職員採用の採点は、女性受験者を一律減点していた事実はなく、従前より男女公平な採点評価を行っている。1次試験の筆記試験では、試験機関に委託し実施しており、採点は試験機関が行う全国统一試験の基準で算出され、この採点結果に基づいて選考している。2次試験の集団討論、3次試験の面接試験にお

いても男女公平に採点を行っている。

②保育園を希望している方は全員入園できているのか。また待機児童がいる場合はどの程度いるのか。

⇒保育園の入所人員は毎年増加しているが、保育所の定員数を拡大したことにより、平成29年度以降待機児童は発生していない。

(4) 恵庭市生涯学習推進協議会委員の選出について

《事務局》

教育委員会において、平成28年度に策定された「第4期生涯学習基本計画」の推進方策等について検討・協議するために「恵庭市生涯学習推進協議会」が設置されており、委員の改選にあたり本審議会から委員の推薦依頼があった。例年、委員へは審議会の会長を推薦しており、今回においても尾形会長を推薦したいと考えているが、いかがか。

【委員一同、異議なし】

《事務局》

事務局より担当課へ対し、推薦書を提出することとしたい。

3 その他

《事務局》 今後の総務課における男女共同参画に係る事業について

- ・ 審議会終了後、事業実施概要書を市のホームページにて公表
- ・ facebookや地域FM放送を活用した事業等の周知・啓発
- ・ 11月：「女性に対する暴力をなくす運動」の期間にパネル展を開催予定
〔場所〕 恵庭駅西口空中歩廊
〔期間〕 運動期間：11/12～11/25 開催期間：11/12～11/26
- ・ 1月：内閣府が実施する男女共同参画に関するキャッチフレーズ募集事業について、市内中学校5校に対し、参加依頼予定。応募されたキャッチフレーズは市の啓発活動に活用。(別紙ポスター参照)

以上